

# 在宅勤務体制を

## コツコトが整備

育児中のママに的

【さいたま】事務代行サービスを手がけるコツコト（さいたま市）は登録スタッフらが個人情報などを扱う業務を在宅でできる体制を整備する。

4月にも自宅から社内パソコンに接続して社内と同じ環境で働けるシステムを導入。これまで取りこぼしていた業務など母親など登録スタッフの増員につなげる狙いだ。

富士通系システム開発の富士通ワイエフシー（横浜市）が販売するシステムを導入する。番号を割り当てたUSBキーを自宅のパソコンに接続し、インターネットを経由してコツコトの認証サーバーに接続。社内とかなじ仕事環境を自宅のパソコンには保存できない設定で、情報漏洩（ろ）うえい）の危険性は低いという。コツコトの宮本直美社長は「アンケートや調査集計など取りこぼしていた案件を受注できる」と期待する。

受注拡大に合わせて個人情報を扱う業務を在宅で作業できる人員を拡充。現状で150人の登録スタッフを8月までに2倍の約300人に増やし、実際に働く稼働人員100人を目指している。